

令和7年11月5日

鳥取県知事定例記者会見

米子ソウル便 12月23日からついにデیلیー運航へ！

毎日運航により、韓国人観光客の増、経済・文化交流の活性化が加速！

<運航概要> 毎日1往復

※認可申請中

【運航時間】 仁川発 13:20 → 米子着 14:50

米子発 15:50 → 仁川着 17:40

【使用機材】 A321-200 (195席)



R5.10.23:週3便で運航再開 → R7.3.30:週5便に増便 → R7.10.26:週4便に減便
搭乗率／7月:67.5%、8月:79.9%、9月:80.0%、10月:87.1% (速報値)

※災害予言、異例の猛暑等の影響で7月は落ち込んだものの現在は回復

デیلیー国際定期便は山陰初！

■関係者による利用促進連携会議を開催(11/6(木))

⇒官民関係者一丸となり、米子ソウル便の一層の利用促進を図る

■デیلیー運航記念セレモニー(12/23(火))

・エアソウル 金仲鎬(キム・ジュンホ/김중호) 代表理事をお迎えし、
初便搭乗客の歓迎対応、デیلیー運航記念セレモニーを開催

【インバウンド対策】

- ・韓国旅行会社(ロッテ観光等) ホームショッピング・旅行商品webサイト広報の強化
- ・韓国OTA(ヨギオテ)と連携し、県内宿泊施設予約時のHPでの割引クーポン配布
- ・韓国での鳥取県観光情報説明会の開催(11月下旬)
- ・県公式SNSでのクイズ出題イベントによるまんがグッズ等が当たるキャンペーン
- ・韓国K-POPアイドル(THE BOYZ)による鳥取の食、自然の情報発信(12月公開)
- ・全国知事会主催の韓国共同プロモーションでの鳥取県・米子ソウル便PR(11/11)
 - »ステージ上で米子ソウル便デیلیー運航PR・蟹取県・まんが王国とっとりへの来県呼びかけ
 - »レセプション会場へのブース設置(デیلیー運航PRパネル、日本酒試飲、まんがグッズプレゼント)

【アウトバウンド対策】

- ・地元旅行会社への旅行商品造成を要請、旅行商品広告掲載支援
- ・エアソウルファンクラブキャッシュバックポイント2倍
(1往復で2,000円キャッシュバック)
- ・近隣県へのデیلیー運航PR など

【交流拡大】

- ・スポーツ交流(城北高校と江原師範高校が江原特別自治道でバスケット交流)
- ・大学生交流(江原大学・ハンリム大学の生徒が来県し、鳥取大学、鳥取環境大学の生徒と交流)

など

本県魅力をパリから世界に発信(11/11~12)

食・観光・まんがなど本県魅力を世界に向けて発信！ 日本酒をはじめとした県産品販路拡大、インバウンド誘客強化！

- ・在仏日本大使館と共催で大使公邸にて、本県の食・観光プレゼンや知久馬料理長の調理実演などのパフォーマンスによりPR
- ・現地日本食レストラン(iRASSHAI)にて、県酒造組合と連携し「地理的表示(GI)」指定を受けた鳥取の日本酒の試飲イベント開催
- ・パリ市内の有名セレクトショップ「DEJIMA STORE(デジマストア)」にて「鳥取民芸品フェア」(11/12~16)オープニングセレモニー実施
- ・ギメ東洋美術館にて、水木作品等日本のマンガの企画展開催(11/19~翌年3/9)のPRに向けた関係者との意見交換
- ・現地旅行社(Japan Experience社 他)へ本県へのツアー造成働きかけ、JAPAN EXPO主催者にまんが王国アピール など



鳥取の日本酒をPR

鳥取県人権尊重の社会づくり条例の改正

県民参画電子アンケート（実施期間:10/10～10/20）

回答者の約 9 割が条例改正に賛同

質問	賛成	やや賛成	やや反対	反対
➤ 社会問題となっているインターネット上で特定個人を対象とした 誹謗中傷や差別的な投稿に、県が対応することについて どう思いますか。	73. 2%	20. 3%	4. 7%	1. 1%
	93. 5%		5. 8%	
➤ 重大な人権侵害に当たるインターネット上の誹謗中傷等を受けた 県民が、プラットフォーム事業者に対して投稿の削除を希望するときに、県が県民の削除要請の支援をすることについて どう思いますか。	71. 0%	23. 1%	1. 6%	1. 1%
	94. 1%		2. 7%	
➤ 削除要請を行っても適正な処理がなされない場合は、 県が投稿者に投稿の削除を命令することについて 、どう思いますか。	69. 4%	22. 0%	2. 9%	2. 0%
	91. 4%		4. 9%	
➤ 命令に違反した投稿者に過料などの罰則を科すことについて 、どう思いますか。	64. 7%	23. 4%	2. 9%	3. 1%
	88. 1%		6. 0%	

条例改正検討の方向性

➤ インターネット上の差別行為に関する相談者に対して支援

- ・県の人権相談窓口相談のあった事案に対応

➤ 県の対応

○助言、削除要請、削除命令

- ・相談者自身が行う情報流通プラットフォーム対処法の削除要請について助言
- ・相談者等の要請に基づき、表現の自由に配慮しつつ、差別行為に関する投稿が削除されるよう、投稿者等に対して県が働きかけを実施
- ・県の削除要請・削除命令に当たり、人権尊重の社会づくり協議会等の有識者の意見を踏まえて対応の可否を判断

○氏名等の公表、過料

- ・削除命令に従わないときは、制裁措置としての公表や過料も検討

➤ 実施状況の公表

- ・毎年度、事案発生動向、相談、削除要請及び削除命令等の状況を公表

➤ インターネットリテラシーの向上

- ・県民が、インターネット上の差別行為の被害者にも加害者にもならないようリテラシー向上のための啓発、研修を実施

12月補正予算(案)の編成

総額30億円台も

◆ 国の動向を踏まえた経済対策

<国の「総合経済対策」の3つの柱> (10/21高市総理指示)

11/4 高市首相は人工知能(AI)・半導体、フードテック、創薬・先端医療など17分野を重点投資対象とし、有識者を交えた「日本成長戦略会議」で議論し、来夏の成長戦略の策定を表明

- 生活の安全保障・物価高への対応 (重点支援地方交付金、賃上げ環境整備 等)
- 危機管理投資・成長投資による強い経済の実現 (農林水産業の構造転換、防災・減災・国土強靱化 等)
- 防衛力と外交力の強化 (米国関税措置への対応として中小企業向け資金繰り支援 等)

12月補正予算編成等において、国の動きに即応できるよう弾力的・機動的に予算編成

高市総理の所信表明にあった「**地域未来戦略**」については、産業クラスターの戦略的形成など国の動きに呼応した**全庁検討組織**として『**地域未来戦略プロジェクトチーム** (チーム長: 政策統轄監)』を設置(11月5日)

● 国際定期便の活性化【45百万円】

⇒米子ソウル便のデイリー運航を契機とした誘客プロモーション
その他の航空路線も含めたインバウンド・アウトバウンド双方の対策強化

● 拉致問題の解決に向けた啓発強化【2百万円】

⇒拉致問題に対する関心を一層高め、理解を深める広報活動

● 人事委員会勧告を踏まえた給与改定 (交渉中)

など

ガソリン・軽油暫定税率廃止に係る現況及び影響

- 10/31、与野党6党は実務者協議でガソリン暫定税率の年内廃止を合意
- ・ガソリンの暫定税率(上乗せ部分: 25.1円/ℓ) : R7.12.31に廃止
- ・軽油引取税の暫定税率(上乗せ部分: 17.1円/ℓ) : R8.4.1に廃止

・財源は法人向け租税特別措置の見直しなどを検討し、年末までに結論
・地方の財政運営に支障が生じないよう対応

<本県影響額>

令和7年度(ガソリンのみ) : **▲0.26億円**
(県0.19億円、市町村0.07億円)
平年ベース(ガソリン+軽油) : **▲27.4億円**
(県26.6億円、市町村0.8億円)

中国電力へ財源措置を要請

○米子市・境港市と合意した要求方針(10/31)

○核燃料税に見合う新たな財源措置の検討

- ・これまで島根県側の核燃料税に対応する人件費を鳥取県側に負担
- ・今年度から島根県側に核燃料税とは別枠で新たな人件費の財源措置

○島根県が9月議会で定めた防災対策事業に見合う財源負担の検討

○島根県側と同等の措置となるような財源負担の仕組みの整備

○原子力安全対策を担う鳥取県・米子市・境港市に対する財源措置の適正化

→周辺地域の原子力安全対策を行うことができる基盤確立へ、中国電力に11月6日に要請

(全国知事会)地方自治・民主主義の確立に向けた研究会スタート

11/18(火) 第1回研究会 都道府県会館

全国知事会として有識者を交え、選挙制度のあり方、投票率の向上方策等を検討する研究会を新たに設置

(検討事項)

- ◆被選挙権年齢のあり方 ◆合区問題や地方選挙再統一なども含めた投票率低下対策
- ◆SNS等インターネットも含めた適正な選挙運動のあり方 など

(構成員)

大山礼子 駒澤大学名誉教授、河村和徳 拓殖大政経学部教授、
谷口尚子 慶應大法学部教授、人羅格 毎日新聞論説委員、
山本龍彦 慶應大学院法務研究科教授、阿部全国知事会長、
平井知事、知事会関係委員長等

菊田印刷株式会社(大阪府豊中市) 鳥取市内に第二工場を建設

誘致企業の菊田印刷がアニメグッズの需要増に対応するため、鳥取市に第二工場新設！



菊田印刷株式会社
Kikuta Printing Co., Ltd.

※令和4年度鳥取市に進出した誘致企業

- ◇人気アニメキャラクターの亚克力スタンドやキーホルダー等のグッズを製造
- ◇亚克力等にキラキラした印刷が可能な独自技術「きら箔」が好評で生産能力拡大が必要となり、第二工場の新設を決定

※きら箔:カラーの下に箔を入れることでキラキラしたメタリック感を出す技術

- ・鳥取市南吉方(旧鳥取三洋電機跡地の一画)
- ・令和8年3月竣工予定
- ・20名雇用予定 ・事業費 約3.5億円(予定)



グッズ例
(亚克力
スタンド)



きら箔(右側)

⇒ 県は産業未来共創補助金で支援予定

同社HPより

建築物木材利用促進協定に関する協定締結式(11/6)

とっとり都市木造推進協議会 × 鳥取県森林組合連合会 × 県

主な協定内容

2050年カーボンニュートラルの実現、県産材の利用拡大等のため

- ・中高層に適した「都市木造鳥取モデル」の開発及び地産都消の推進
- ・「県産材サプライチェーン」構築及びその実用化

株式会社Dooox(東京都品川区) 新たにサテライト拠点を設置

各地で地域課題解決を行うDoooxが 全国2つ目となる地方拠点を鳥取市に設置!!

- ◇企業の経営課題解決を行う「特命社長室®」や地域課題解決支援、海外事業(インドなど)等を展開
 - ◇地域の魅力を引き出し、持続的な地域づくり支援を実施
 - ◇内閣府公認「官民共創支援組織※」として活躍
- ※熱意のある自治体や企業等が共創を目的とした地方創生プラットフォーム

- ・SANDBOX TOTTORI(鳥取市浜坂)
- ・令和7年9月15日 操業開始
- ・事業費 約4百万円(予定)



全国2拠点目

Dooox
行動で目の前を美しくしていく

⇒ 県は先駆型ラボ・誘致育成補助金で支援予定

水痘（みずぼうそう）注意報 発令中

10/29 県内全域に水痘注意報発令

※前回の注意報（R3.12～R4.1）から約4年振り

【第43週(10/20～10/26)定点当たり患者】（注意報発令基準:1人/週・定点）

▶ 全県:0.58人、東部:0.25人、中部:0.50人、西部:1.00人

【特徴・予防策】

- ▶ 水疱化する発疹が特徴で、小児に好発します。
- ▶ 予防接種（水痘ワクチン）が有効です。定期接種（1～2歳）は早めに接種しましょう。
- ▶ 感染力が強く、空気・飛沫・接触感染します。石けん等での手洗いや消毒を励行しましょう。

鳥取県原子力防災訓練（島根原発対応）

【日程】11月6日(木)～9日(日)

【参加予定機関等】74機関 約700名（うち住民約170名、バス6台、自家用車13台）

日程	主な訓練項目
11月7日(金)	○バス事業者への防護資機材配布等訓練 ▶避難住民等の輸送に当たる運転手への資機材配布
11月8日(土)	○船舶避難訓練に水産庁官船「白嶺丸」が初参加 ▶他機関の船舶の協力要請手順の確認
11月9日(日)	○米子市大篠津地区、境港市余子地区、中浜地区、誠道地区の住民による住民避難訓練を実施 ▶カンボジア人など18名の外国人も参加 ○富山県からの応援職員による車両検査を初めて実施 ▶受援資機材の操作も併せて実施 ○住民検査用資機材の緊急輸送 ▶自衛隊ヘリによる住民検査用資機材の緊急空輸 ○ドローンレスキューユニットによる情報収集 ▶道路状況に関する上空からの情報収集及び分析

これらの成果も踏まえつつ、12月24日(水)に島根県等と合同の図上演習訓練を実施予定

佐治発電所の復旧・発電再開（11/15） ～令和5年8月の台風第7号被災からの復旧～

被災からの復旧

- 水車発電機、配電盤等の浸水
・水車発電機等の分解点検・機器取替（約958百万円）
- 発電所建屋内最地階の浸水
・擁壁設置等の浸水防止対策（約21百万円）
- 取水口までの管理道の流出
・路盤復旧（約13百万円）

R5. 8. 15 16:39時点（被災時）



電気の県内供給

○発電した電力は、小売電気事業者を通じて鳥取県内に全量供給

※年間発電量17,394MWh（メガワットアワー）
一般家庭約4,300戸の年間電気使用量相当



防疫業務等に関する協定締結式（11/5）

鳥取県と（一社）鳥取県警備業協会で協定

民間協力により防疫体制を構築！

【主な協力業務】

- ・車両消毒ポイントにおける交通誘導警備
- ・車両の消毒業務
- ・車両への聞取及び証明書発行事務



山陰両県知事会議・中海会議（11/17・松江）

山陰両県知事会議

- ・ **中海・宍道湖圏域を結ぶ「8の字ルート」の整備促進**
米子－境港間、境港出雲道路等の高規格道路網の整備促進に向けた取組
- ・ **若者や女性が働きやすい職場づくりの推進**
ワークライフバランス推進啓発、アンコンシャスバイアスの解消等
- ・ **広域観光連携の推進**
連続テレビ小説「ばけげん」の放送や「遙かな町へ」の映画化など、注目が高まる山陰への国内外からの誘客促進に向けた取組

中海会議

- （議 事）・ **湖岸堤等整備** 中海湖岸堤の整備・大橋川の改修の進捗状況を確認
・ **水質及び流動** 環境基準等の達成状況・改善に向けた取組について確認
- （出席者）中国地方整備局長、中国四国農政局長、鳥取県知事、島根県知事、米子市長、境港市長、松江市長、安来市長など

中海・宍道湖ラムサール20周年フェスタ （11/16 松江テルサ）

中海・宍道湖のラムサール条約湿地登録20周年を記念して、島根県と連携してイベントを開催

- ・米子水鳥公園、宍道湖グリーンパークで野鳥観察や生き物観察、他地域との交流等の活動をする子ども達の発表
- ・鳥取・島根両県知事と子ども達の間で、日頃の活動のやりがいや中海・宍道湖に関する思い出などについて対話
- ・ネルソンズの中海・宍道湖エピソードトークショー、松本一郎教授から中海・宍道湖、ラムサール条約湿地を学ぶ
- ・しじみ汁、海藻米おむすびの無料ふるまいや、じじみおでん、赤貝めし等のブースも出展
- ・シジミストラップ作りなどのワークショップも開催



食パラダイス鳥取県松葉がにフェア（11/10～12/29）

- ◇ホテルニューオータニ(東京)内のレストラン3店舗において「**松葉がに**」、**GI産品「伯州美人（白ねぎ）」**を使用したフェアを今回初開催！
- ◇GI鳥取の指定を受けた鳥取県産純米酒も併せて提供



〔国内外へ向けたトップセールス（11/18）〕
・中島真介総料理長、谷宜英エグゼグティブシェフソムリエとの鼎談を通し、国内外に向けて積極的にPR

とっとりジビエ首都圏等レストランフェア2025

11/17～11/30 東京都内（万博でのジビエ出展を機に大阪にも展開！）

- ◇「ミシュランガイド東京2025」星付きレストランなど10店舗で **とっとりジビエメニュー**をお楽しみいただけるレストランフェアを開催！

- メニュー例(予定)
鳥取県産 鹿ロース肉の炭火低温 キュイ クリアな鹿のエッセンスを添えて
－ 山の恵みをさまざまな表情で － など



- 参加店舗（★1つ星 ◇ビブグルマン）
【東京】カイトラダ、★ラベ、◇ノウラ、★新焼 銀座おのでら、ミオ・コジマ、トウミン、
◇ホッパーズ・バイ・スパイスカフェ、リバヨン・アタック、
【新規：大阪】リュミエール、◇ビストロ デ シュナパン



戦後80年特別企画展「兵士と家族 一戦争に翻弄された人々の記録―」（11/14～12/24 県立公文書館）

出征兵士と留守家族の間で交わされた軍事郵便や兵士の日記・写真等の遺品、「銃後」を守った家族らの手記等の展示を通じ、戦争に翻弄された人生や地域の姿を振り返り、平和の尊さを考える特別企画展を開催



陸軍歩兵大尉・松井元之助（1905～1938）が派遣された中華民国・天津から、郷里の家族に宛てた**絵手紙**（部分）。中央の絵は長女・和子の顔。



「**戦争動員二関スル日誌**」日野郡二部村役場作成。昭和20年8月15日の「**戦争関係書類の焼却指令**」が綴られた**全国的にも珍しい貴重な資料**。

東京2025デフリンピック いよいよ開幕(11/15~26 東京体育館ほか)



■ 本県出身のデフアスリートが出場！

★**前島 博之**（ゴルフ：出場4回目：鳥取市出身）
若洲ゴルフリンクス（東京都江東区）
11/17【シングルス】、21【ダブルス】、
23【団体戦】、25【混合団体戦】



★**中村 洋三**（ボウリング：初出場：鳥取市出身）
東大和グラウンドボウル（東京都東大和市）
11/18~20【個人戦】、21【混合団体戦】



★**小林 優太**（ハンドボール：初出場：米子市出身）
駒沢オリンピック公園 屋内球技場（東京都世田谷区）
11/16【対トルコ】、17【対ブラジル】、19【対ドイツ】



★**佐々木 昂**（陸上：5km, 1万m：初出場：伯耆町出身）
駒沢オリンピック公園 屋内球技場（東京都世田谷区）
11/17【1万m】、21【5km】



■ 韓国デフ柔道代表選手団が直前キャンプを米子市で実施

11/10~11 県内柔道選手等との合同練習 11/11 鳥取聾学校ひまわり分校との交流、壮行会での激励

手話を広める知事の会総会（11/7、都内・憲政記念館代替施設）

■ 「手話に関する施策の推進に関する法律」施行を契機に、手話言語の普及を加速へ

- ・「手話に関する施策の推進に関する法律」、「手話リンク」に関する講演や報告
- ・参加者：手話を広める知事の会（会長：平井知事）加盟の各都道府県、全国手話言語市区長会、全日本ろうあ連盟・加盟団体、障害児者の情報コミュニケーション推進に関する議員連盟 所属議員 等

笑みの花咲くねんりんフェスタ2025の開催(11/9)

ねんりんピック鳥取大会のレガシーとして、県内高齢者のいきいきとした活動を体感できるフェスタを新たに開催！（ヤマタスポーツパーク・メインアリーナ）

- ・いきいきシニア表彰式
（培った知識や経験を活かし地域に貢献されている方の表彰）
- ・郷土芸能、いきいきシニアステージ（麒麟獅子舞、鬼太郎音頭等を披露）
- ・市町老人クラブ等の活動展示ブース（八頭町・倉吉市・本部の老人クラブ等8団体が出展）
- ・ふるさとグルメコーナー（サイコロステーキ・やきそば・ジェラート 他）
- ・健康体操「咲花笑（さかえ）」、ニュースポーツやeスポーツの体験



（鬼太郎音頭）

第62回献血運動推進全国大会の開催日決定

日程：令和8年7月10日（金）
会場：米子コンベンションセンター



<主なプログラム>

- ・献血功労者の表彰
- ・献血のうた（合唱）：手話を取り入れ鳥取県らしく
- ・誓いのことば：県内の学生等
- ・体験発表：県内の学生等
- ・アトラクション：手話の聖地に相応しい内容

- 献血サークル所属学生の大会参画、若者によるパフォーマンス
- 本県の医療・福祉に関する情報を発信（我が国医療伝説の地、白兔神社等、とっとり発の新たな医療新技術等の紹介等）
- 手話の聖地、あいサポート運動発祥地である本県の施策をアピール
- あいサポート・アートとっとり特別展を同時開催

■ 大会成功に向け「設立総会及び第1回実行委員会」を開催（11/6）

出席者：知事（実行委員長）、厚生労働省、日赤、医師会等、市町村、献血サークル学生他

大会テーマの「若年層の献血推進」や「手話の聖地など鳥取県らしさや強みが発揮される大会」になるよう協議

アフター万博「蟹取県ウェルカニキャンペーン」 メディア発表会(11/18)

蟹取県で
つかニ取れ！

お笑いタレントの「見取り図」さんを蟹取県「蟹取りズ」に任命！
蟹取県と一緒に鳥取のカニや温泉など冬の見どころをPR！！

🦀鳥取の冬の見どころをアピール！

🦀松葉がにクレーンゲームを初お披露目！
見取り図のふたりがチャレンジ！

🦀カニグルメフェア(11/19～@ももてなし家)
「カニパフェ」＆「カニ御膳」が登場！



もりやま 盛山さん <リリーさん>

冬の“カニシーズン”にぜひ鳥取へお越しください！

つか“カニ”取れ！金の蟹ペン！松葉がにクレーンゲーム
とっとり・おかやま新橋館に初登場(11/19～30)

数ある蟹ペンの中から『金の蟹ペン』を獲得すると

「松葉がに1杯」プレゼント



(金の蟹ペン)

(通常の蟹ペン)



＜参加方法＞とっとり・おかやま新橋館 1階ショップで
税込2,000円以上お買い上げごとに専用コインを1枚お渡し1回参加

今年も「蟹取県」冬の味覚の王様 松葉がに漁 明日(11/6)解禁

初セリ 11月7日 @鳥取港・網代漁港・境漁港

●松葉がに(雄)

資源量：前年より増加傾向

漁期：11月6日(木)～3月20日(金)

●親がに(雌)

資源量：前年並み(高水準)

漁期：11月6日(木)～12月31日(水)

●若松葉がに(雄)

資源量：前年並み

漁期：2月1日(日)～2月20日(金) ※資源保護のため前年より8日短縮

●今漁期のズワイガニの漁獲可能量(TAC)

鳥取県配分は前年と同量の1,038トン(前漁期の漁獲量実績534トン)



■日本海ズワイガニ五府県PR協議会発足

- 「日本初」の広域連携PR連合(石川、福井、京都、兵庫、鳥取)が動画やパンフレットにより先進的な資源管理や、地域に根差した食文化・観光の魅力を一体的に発信予定



■鳥取かにフェスタ(場所:鳥取県漁協賀露荷捌所)[11月15日(土)開催]

- かに汁無料サービス(10時～、12時～ 各先着500食)、かにちくわプレゼント、松葉がに・鮮魚販売、ビンゴ大会

■田後港大漁感謝祭(場所:田後港)[11月15日(土)開催]

- ゆで親がに無料配布(8時40分～ 整理券配布先着500名)、松葉がに・鮮魚販売、模擬セリ市、港内遊覧、ビンゴ大会